

令和元年度の箕面市の防災の取組について

◆経緯

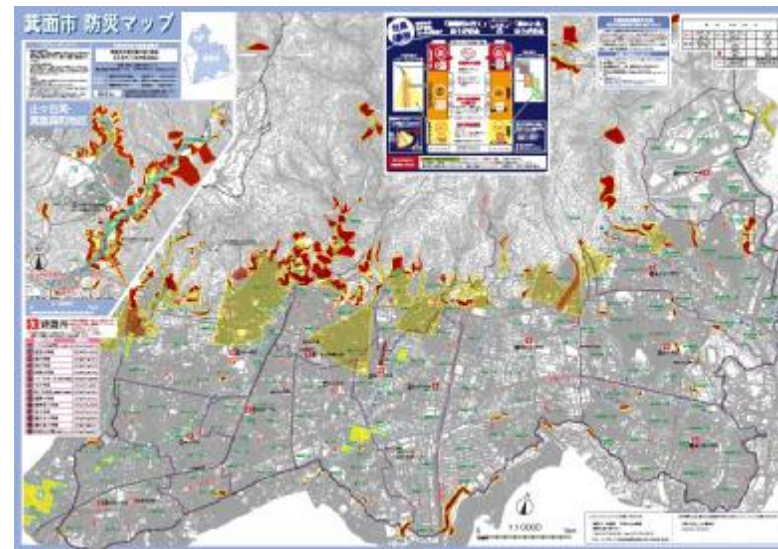
昨年発生した、大阪北部地震、西日本豪雨、台風第**21**号などの災害対応を振り返り、市民に対する防災情報の伝達強化を図るとともに、市職員及び地区防災委員会役員の防災士の資格取得を進めます。また、防災マップを更新し市内全戸に配布します。

◆内容

- 1 既存の防災スピーカーを高性能型防災スピーカーに更新整備します。
- 2 市職員及び地区防災委員会役員 約**200**人の防災士資格取得を進めます。
- 3 5月号の広報紙と同配で、新しい防災マップを全世帯に配布しました。

◆効果

- 1 高性能型防災スピーカー
防災情報（避難情報など）の伝達強化
- 2 防災士の資格取得
(職員)
職場内で平時からの知識共有や、職場における防災意識の向上
(地区防災委員会役員)
地域防災の牽引役として力を発揮
- 3 防災マップ
レッドゾーンやイエローゾーンの日頃からの把握や避難方法などの周知



箕面市